

行方市長選挙公報

行方市選挙管理委員会

行方市は人口が激減し消滅の危機です。平成一七年の合併時四〇、〇三五人（一〇月一日外国人含む）であったものが、平成二五年には三五、九六七人（同）に減りました。この四年間で以前の八年間と比べても減少率は七〇%も上昇し減少に拍車がかかっています。平成一七年から一七年の間の減少率は潮来市七・六%、銚田市五・六%、小美玉市四・四%、かずみ市四・一%、八潮市三・二%、行方市二・八%と比べても行方市の減少率は異常に高いのです。

人口減少対策（一）交通インフラの整備①つくばエクスプレス沿線の専用バスなどとして復活（石岡、玉造、新銚田）②沿線沿線の病院と協議し実現します。③行方市内に山田、麻生、行方、行方本数の企業誘致をはかります。④雇用確保のため誘致企業への貸付切り替えたり賃料を安くしてもらいます。また誘致企業に固定資産税などの免除を行います。（二）結婚支援事業を一層推進します。（三）不妊治療への補助限度を一回二十万円引き上げます。（四）マール福十八歳未満の医療費無料化を実現します。（五）市に撤廃、緩和していきま。

再生可能エネルギー推進宣言①市有地や荒廃農地を利用して太陽光、風力、水力、バイオマス発電を推進します。再生可能エネルギーの活用を促進し、再生可能エネルギーの生産も大事です。

三、〇〇二削減宣言 再生可能エネルギーの生産も大事です。そのために電気、水素自動車の普及を啓発します。また補助事業を創設します。

四、観光都市宣言 国、県、周辺自治体と話し合い、最新の科学を駆使し観光客を集め観光業の振興に寄与します。

五、スマート農業推進宣言①農業にロボット技術（トラクターなど）の導入を可能にする。②環境制御システム、アシストなどの品質改善、販路拡大、宣伝に取り組みます。③有機農産物の生産を促進します。

六、教育先進市宣言①文部科学大臣が決定した教育の情報化を最大限に推進する。②家庭の経済力格差を縮小し、教育の機会均等を図る。③有機農産物の生産を促進する。

七、環境美化宣言①市域の環境美化を推進する。②市域の環境美化を推進する。③市域の環境美化を推進する。

八、防災宣言①防災意識の向上を図る。②防災意識の向上を図る。③防災意識の向上を図る。

九、子育て支援宣言①子育て支援体制の充実を図る。②子育て支援体制の充実を図る。③子育て支援体制の充実を図る。

十、高齢者支援宣言①高齢者支援体制の充実を図る。②高齢者支援体制の充実を図る。③高齢者支援体制の充実を図る。

十一、地域産業の振興宣言①地域産業の振興を図る。②地域産業の振興を図る。③地域産業の振興を図る。

十二、交通安全宣言①交通安全意識の向上を図る。②交通安全意識の向上を図る。③交通安全意識の向上を図る。

十三、子育て支援宣言①子育て支援体制の充実を図る。②子育て支援体制の充実を図る。③子育て支援体制の充実を図る。

十四、高齢者支援宣言①高齢者支援体制の充実を図る。②高齢者支援体制の充実を図る。③高齢者支援体制の充実を図る。

十五、地域産業の振興宣言①地域産業の振興を図る。②地域産業の振興を図る。③地域産業の振興を図る。

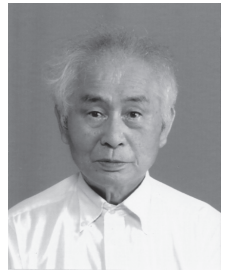
十六、交通安全宣言①交通安全意識の向上を図る。②交通安全意識の向上を図る。③交通安全意識の向上を図る。

十七、子育て支援宣言①子育て支援体制の充実を図る。②子育て支援体制の充実を図る。③子育て支援体制の充実を図る。

十八、高齢者支援宣言①高齢者支援体制の充実を図る。②高齢者支援体制の充実を図る。③高齢者支援体制の充実を図る。

十九、地域産業の振興宣言①地域産業の振興を図る。②地域産業の振興を図る。③地域産業の振興を図る。

二十、交通安全宣言①交通安全意識の向上を図る。②交通安全意識の向上を図る。③交通安全意識の向上を図る。



無所属
山口 しおり
66歳

笑顔を守る 未来へつなぐ まちづくり



少子化対策と子育て支援の充実

- 子育てにおける相談支援体制の充実
- 18歳未満の医療費無料化(マル福の拡充)
- 病中・病後児保育の体制整備
- 不妊治療に対する支援の拡充
- ICT教育および郷土教育の推進
- 放課後児童クラブ(キッズ)・降園後保育(エンゼル)の充実

夢もてる行財政運営

- なめがたエリアテレビを活用した情報提供
- シティプロモーションによる情報発信
- 市民協働・共創事業の推進
- 地域リーダーの育成(人財育成)
- 庁舎等、公共施設の安全性・機能性の検証と効率化の向上
- 行方市版施策レビュー等の実施によるスリムな財政運営

健康で文化的なまちづくり

- 救急医療・地域医療体制の拡充
- 文化、生涯学習の振興
- 誰もがスポーツを楽しめる環境づくり
- 伝統行事・文化の継承、多世代交流の推進
- 介護予防施策の充実・高齢者の生きがいづくり

安全・安心で住みやすいまちづくりの推進

- 各種団体とのネットワークづくり、サポート体制の充実
- 公共広域バス及び公共交通網等の整備・充実
- 定住の促進、移住者の受入れ体制の整備
- 通学路や生活道路、排水路の計画的な整備
- 水辺などの環境保全の推進
- 防犯カメラ等の設置

元気な行方になるための働く場と産業の拡大

- 農地を守る仕組みづくり
- なめがたブランドの構築およびトップセールスの実施
- 地域産業の担い手の確保および支援
- 中小企業および起業家への支援体制の拡充
- 地域の産業に沿った企業誘致の推進
- 大規模自転車道等、地域資源を活用した観光事業の推進

鈴木しゅうや プロフィール

略歴
●昭和46年9月14日生まれ
●現45歳、イノシシ年、O型、乙女座
●玉川小学校・玉造中学校卒業
●銚田第一高等学校 卒業
●東京農業大学 卒業

現職
●行方市長
●行方市社会福祉協議会 会長
●行方市開発公社 理事長
●行方市観光協会 会長

◆ホームページ <http://www.shuya-namegata.com/>
◆フェイスブック <https://www.facebook.com/shuya.suzuki.37>
◆ツイッター <https://twitter.com/shuya805>



無所属
鈴木しゅうや
45

9月10日(日)は 行方市長選挙の投票日です。

【投票時間 午前7時から午後6時まで】

投票日の当日、仕事や用事などで投票所へ行けない方は、
9月4日(月)から9日(土)まで、期日前投票ができます。

市役所 麻生第1庁舎(1階ロビー)
場所：市役所 北浦庁舎(1階第4会議室) 時間：午前8時30分から午後8時まで
市役所 玉造庁舎(1階ロビー)

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。)